第2期常滑市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗について

2025年1月

1　地方版総合戦略の進捗について

- 第２期常滑市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、第６次常滑市総合計画と一体的に策定され、2022～24年度の３カ年を計画期間としています。
- 第２期市総合戦略は「**人口ビジョン編**」と「**総合戦略編**」で構成されており、「人口ビジョン編」では、**人口推計**と取組によって目指す**将来人口**を、「総合戦略編」では、将来人口の確保に向けた**３つの基本目標**を定め、さらに基本目標の達成に向けた**施策の基本的な方向性**を定めています。
- さらに、施策の基本的な方向性について、関連する**重要業績評価指標（ＫＰＩ）**を定めています。
- 今回、**2023年度までの進捗**を取りまとめました。

※ 2021年度に計画策定作業をおこなったため、基準値は**その時点で把握できた直近値（多くは2020年度）**です。

※ 達成率は、目標達成に必要な増加・改善分（＝**目標値ー基準値**）を分母とし、直近時点の増加・改善分（**直近の実績値ー基準値**）を分子とした比率で算出しています。

※ 目標が「現状の維持」である指標は、分母がゼロのため達成率は「達成」「未達成」で評価します。

基本目標	基本的方向
基本目標１ **多様な産業により地域を盛り上げとこなめで働く人・住む人を増やす**	（１）中部国際空港の利用者の早期回復 （２）豊富な地域資源を生かした交流人口の増加 （３）地場産業の活性化と時代を先取りする次世代産業の誘致
基本目標２ **若い世代に便利で魅力的な　住みたいまちをつくる**	（１）若者や子育て世代のニーズに応える生活利便性の向上 （２）結婚から出産・子育てまでの包括的支援 （３）子育て世代の受け皿となる良好な住環境の確保
基本目標３ **生産年齢人口の減少に備え　みんなが活躍する社会を目指す**	（１）高齢者・障がい者など誰もが活躍できる場と環境の整備 （２）子育て・介護などと仕事の両立の後押し （３）外国人が暮らしやすい共生社会の実現

２ 基本目標１ 多様な産業により地域を盛り上げ とこなめで働く人・住む人を増やす

基本目標１にかかる数値目標・ＫＰＩの進捗状況は次のとおりです。

■ 数値目標

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
観光入込客数（人）	観光戦略課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	242%
		2,408,763	2,476,000	3,542,000	4,083,000	3,100,000	
			＋67,237	+1,133,237	+1,674,237	+691,237	
人口の社会増加（人）	企画課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	105%
		-429	-46	+355	+550	+500	
			+383	+784	+979	+929	

■ 基本的方向

（１）中部国際空港の利用者の早期回復

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
中部国際空港㈱・航空会社・就航地と連携した事業の数（件）	企画課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	350%
		2	6	7	9	4	
			+4	+5	+7	+2	
広報とこなめ・市SNSアカウントでの空港関連情報の掲載数（件）	企画課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	3%
		7	1	24	8	40	
			-6	+17	+1	+33	

（２）豊富な地域資源を生かした交流人口の増加

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
ふるさと納税の件数（件）	魅力創造室	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	965%
		1,436	1,459	5,386	7,841	2,100	
			+23	+3,950	+6,405	+664	
愛知県国際展示場の来場者数（人）	企画課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	43%
		184,846	320,693	563,907	664,236	1,300,000	
			+135,847	+379,061	+479,390	+1,115,154	

■ 基本的方向

（３）地場産業の活性化と時代を先取りする次世代産業の誘致

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
新規就農者数（人）	経済振興課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	50%
		1	1	3	2	3	
			±0	+2	+1	+2	
漁業経営体数（人）	経済振興課	2018年	―	―	2023年	―	未達成
		148	―	―	132	148	
			―	―	-16	±0	
食卓用厨房用陶磁器の出荷額（千円）	企画課	2020年度	2021年度	―	―	2024年度	82%
		40,715	33,106	―	―	40,611	
			-7,609	―	―	-104	
市内での先端技術の実証実験・社会実験の件数（件）	企画課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	100%
		1	1	1	3	3	
			±0	±0	+2	+2	

※ 漁業経営体数は、５年に１度の漁業センサスによる。2023年調査の実績は速報値。

※ 食卓用厨房用陶磁器の出荷額の達成率は、目標が「マイナス」のため、増加・改善分ではなく、目標値に対する実績値を記載。なお、2021年度から調査が経済センサス－活動調査に移管されたため、次回の調査は2026年度となる。

■ 総評

数値目標

- 観光入込客数は、コロナ禍の回復が顕著であり、既に目標を達成しています。引続き、常滑市観光戦略プラン2022に基づき推進します。
- 人口の社会増加は、空港の利用者数の回復に合わせて、就職・転入している人が多いとみられます。

基本的方向（１）中部国際空港の利用者の早期回復

- 中部国際空港㈱などと連携した事業は目標を超えて実施できていますが、広報やSNSアカウントでの情報掲載は、他の行政情報の発信などとバランスをとって進めていきます。

基本的方向（２）豊富な地域資源を生かした交流人口の増加

- ふるさと納税の件数は、魅力創造室に移管して返礼品の充実などに取り組んだ結果、大きく目標を上回りました。
- 国際展示場の来場者数は、目標には届いていないものの、展示場会社、主催者との連携を強化し、さらなるイベントの誘致につなげていきます。

基本的方向（３）地場産業の活性化と時代を先取りする次世代産業の誘致

- 農業・漁業・窯業など地場産業は、担い手の高齢化や後継者不足などで、目標に届いていません。
- 一方で先端技術の実証実験などについては、順調に取り組めています。

３ 基本目標２ 若い世代に便利で魅力的な 住みたいまちをつくる

- 基本目標２にかかる数値目標・ＫＰＩの進捗状況は次のとおりです。

■ **数値目標**

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
出生数（人）	企画課	**2020年度**	2021年度	2022年度	**2023年度**	**2024年度**	-91%
		403	401	337	**360**	**450**	
			-2	-66	**-43**	**+47**	
25～34歳人口の増加（人）	企画課	**2020年度**	2021年度	2022年度	**2023年度**	**2024年度**	71%
		-191	-213	-48	**15**	**100**	
			-22	+143	**+206**	**+291**	

■ 基本的方向

（１）若者や子育て世代のニーズに応える生活利便性の向上

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
オンラインで完結する市の手続数（件）	情報政策課	**2020年度**	2021年度	2022年度	**2023年度**	**2024年度**	**169%**
		41	41	41	**90**	**70**	
			±0	±0	**+49**	**+29**	
利用しやすい公共交通の確保の満足度（%）	企画課	**2019年度**	―	―	**2023年度**		**143%**
		31.4	―	―	**43.7**	**40.0**	
			―	―	**+12.3**	**+8.6**	

（２）結婚から出産・子育てまでの包括的支援

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
早朝・深夜保育の実施園数（園）	こども保育課	**2020年度**	2021年度	2022年度	**2023年度**	**2024年度**	0%
		2	2	2	**2**	**3**	
			±0	±0	**±0**	**+1**	
市民病院での不妊治療（採卵・凍結融解胚移植）（件）	市民病院	**2020年度**	2021年度	2022年度	**2023年度**	**2024年度**	120%
		55	200	303	**421**	**360**	
			+145	+248	**+366**	**+305**	

■ 基本的方向

（3）子育て世代の受け皿となる良好な住環境の確保

指標	集計担当	基準値	実績値			目標値	達成率
			（下段は基準値との差）				
防犯カメラの設置数(累計)（人）	市民協働課	**2020年度**	2021年度	2022年度	**2023年度**	**2024年度**	**100%**
		20	25	35	**42**	**42**	
			+5	+15	**+22**	**+22**	
常滑に住み続けたいと思う人の割合（%）	企画課	**2019年度**	―	―	**2023年度**	**ー**	68%
		84.1	―	―	**85.4**	**86.0**	
			―	―	**+1.3**	**+1.9**	

※ 利用しやすい公共交通の確保の満足度、常滑に住み続けたいと思う人の割合は、総合計画策定のための市民アンケートで測定しており、次回の実施年が未定です。そのため、目標値の年は設定していません。

■ 総評

数値目標

- 出生数は、2023年度に前年を上回りましたが、コロナ禍の反動分が含まれていると考えられ、増加基調とは言えません。コロナ禍の間、転入が減少していたことから、今後はその影響が出る可能性があります。
- 25～34歳人口は、他の世代と比較するとあまり増加してません。一方で、直近１、２年で20～24歳人口が大きく増加していることから、今後増加することが期待されます。

基本的方向（１）若者や子育て世代のニーズに応える生活利便性の向上

- オンラインで完結する市の手続き数は、大きく増加しています。今後も対象の手続きを増やしていくとともに、周知や利用促進も進めます。
- 公共交通は2022年10月から新たにコミュニティバス グルーンの運行が始まったこともあり、満足度が大きく向上しています。

基本的方向（２）結婚から出産・子育てまでの包括的支援

- 早朝・深夜保育は、空港やホテルの働き手をから一定の需要があるものと考えられます。
- 不妊治療の件数は増加しており、妊活応援金給付事業の実施もあって、妊娠を希望する人に治療を提供できていると考えられます。

基本的方向（３）子育て世代の受け皿となる良好な住環境の確保

- 防犯カメラの設置台数は、計画通りに進んでいます。
- 常滑に住み続けたいと思う人の割合は、2023年度のアンケートでは前回2019年度の結果を上回りました。目標には届いていないがほぼ達成できている水準と考えられます。

４ 基本目標３ 生産年齢人口の減少に備え みんなが活躍する社会を目指す

- 基本目標３にかかる数値目標・ＫＰＩの進捗状況は次のとおりです。

■ **数値目標**

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
健康寿命（男性）（歳）	企画課	**2020年度**	2021年度	2022年度	**2023年度**	**2024年度**	23%
		79.72	80.76	79.80	**80.25**	**82.00**	
			+1.04	+0.08	**+0.53**	**+2.28**	
健康寿命（女性）（歳）	企画課	**2020年度**	2021年度	2022年度	**2023年度**	**2024年度**	-225%
		85.35	85.09	84.57	**83.89**	**86.00**	
			-0.26	-0.78	**-1.46**	**+0.65**	
外国人人口（人）	企画課	**2020年度**	2021年度	2022年度	**2023年度**	**2024年度**	**131%**
		1,415	1,356	1,429	**1,788**	**1,700**	
			-59	+14	**+373**	**+285**	

■ 基本的方向

(1)高齢者・障がい者など誰もが活躍できる場と環境の整備

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
高齢者の社会参加・生きがいづくりの満足度（%）	企画課	2019年度	—	—	2023年度	ー	-189%
		65.3	—	—	56.4	70.0	
			—	—	-8.9	+4.7	
障がい者の生活・就労支援の満足度（%）	企画課	2019年度	—	—	2023年度	ー	-45%
		55.8	—	—	53.9	60.0	
			—		-1.9	+4.2	
特定健康診査受診率（%）	健康推進課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	11%
		49.0	49.9	50.4	50.2	60.0	
			+0.9	+1.4	+1.2	+11.0	

※ 高齢者の社会参加・生きがいづくりの満足度、障がい者の生活・就労支援の満足度は、総合計画策定のための市民アンケートで測定しており、次回の実施年が未定です。そのため、目標値の年は設定していません。

■ 基本的方向

（2）子育て・介護などと仕事の両立の後押し

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
待機児童数（人）	こども保育課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成
		0	0	0	0	0	
			±0	±0	±0	±0	
ファミリー・フレンドリー企業の登録数（%）	企画課	2021年3月	ー	2023年7月	2024年4月	2025年3月	12.5%
		12	ー	13	13	20	
			ー	+1	+1	+8	

（3）外国人が暮らしやすい共生社会の実現

指標	集計担当	基準値	実績値（下段は基準値との差）			目標値	達成率
市が開催する日本語教室の参加者数（人）	市民協働課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	187%
		37	153	253	454	260	
			+116	+216	+417	+223	
在住外国人向けの日本文化に触れるイベントの開催数（件）	市民協働課	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	160%
		新規	2	10	8	5	
			+2	+10	+8	+5	

■ 総評

数値目標

- 健康寿命は、年によって上下することから、単年でなく一定の期間の推移で評価することが望ましいと考えます。女性の健康寿命が３年続けて低下していることは、今後注視していく必要があると考えられます。
- 外国人人口は、コロナ禍の収束や人手不足への対応などから、急増しています。

基本的方向（１）高齢者・障がい者など誰もが活躍できる場と環境の整備

- アンケートによる２項目は、ともに目標を下回っており、特に高齢者の社会参加・生きがいづくりの満足度の低下が顕著でした。公共交通をはじめ、自分の希望がかなう生活環境の確保が必要です。
- 特定健康診査受診率は横ばい傾向であり、目標との差が縮小していません。

基本的方向（２）子育て・介護などと仕事の両立の後押し

- 待機児童数は引き続き０人を維持できています。
- ファミリー・フレンドリー企業は、第１期市総合戦略から目標に掲げていますが、大きな増減が見られません。既に取組みを実施している企業もあると考えられることから、制度の認知向上が必要です。

基本的方向（３）外国人が暮らしやすい共生社会の実現

- どちらの施策も、目標を大きく上回っています。コロナ禍の収束以降は、外国人人口の増加は顕著なことから、今後も取組みを進めていきます。